

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 02-033478
(43)Date of publication of application : 02.02.1990

(51)Int.Cl.

F04B 39/00

(21)Application number : 63-184377

(22)Date of filing : 22.07.1988

(71)Applicant : MATSUSHITA REFRIG CO LTD

(72)Inventor : HANEDA AKIRA

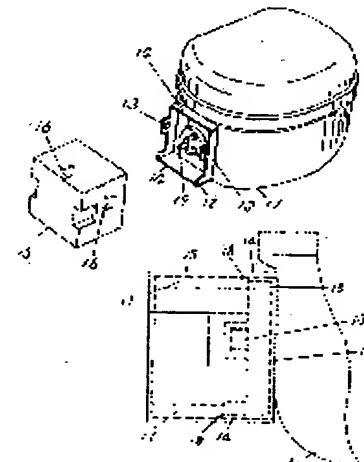
KURABAYASHI TAKANAO

(54) ELECTRIC EQUIPMENT COVER FIXING DEVICE FOR COMPRESSOR

(57)Abstract:

PURPOSE: To eliminate the exposure problem of a charge section by providing hooking holes on two mating sides of a bracket and providing tapered hooking holes and hooking ribs on an electric equipment cover.

CONSTITUTION: Hooking holes 13 are provided on two mating sides of a bracket 12, tapered claw sections 16 and hooking ribs 17 having notch sections corresponding to the end sections of the bracket 12 inside are provided on two mating faces inside an electric equipment cover 15. The claw sections 16 are hooked with the hooking holes 13 when the electric equipment cover 15 is inserted into the bracket 12, the notch sections are brought into contact with the end sections of the bracket 12 to complete the fixing, thus secure fixing is available, the exposure problem of a charge section can be eliminated.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

⑫ 公開特許公報 (A)

平2-33478

⑤Int.Cl.⁵

F 04 B 39/00

識別記号 庁内整理番号
106 A 6907-3H

④公開 平成2年(1990)2月2日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑤発明の名称 圧縮機の電装品カバー固定装置

②特 願 昭63-184377

②出 願 昭63(1988)7月22日

⑦発明者 羽田 朗 大阪府東大阪市高井田本通3丁目22番地 松下冷機株式会社内

⑦発明者 倉林 孝尚 大阪府東大阪市高井田本通3丁目22番地 松下冷機株式会社内

⑦出願人 松下冷機株式会社 大阪府東大阪市高井田本通3丁目22番地

⑦代理人 弁理士 栗野 重孝 外1名

明細書

1、発明の名称

圧縮機の電装品カバー固定装置

2、特許請求の範囲

圧縮機本体に設けたガラスターミナルを囲むように固定されたプラケットと、電装部品を覆う電装品カバーとからなり、前記プラケットは略口字状で対向する2辺に保止孔を有し、前記電装品カバーは内側対向2面の前記プラケットに設けた保止孔に対応する位置に挿入方向にテーパ状の爪部と内側に前記プラケットの端部と対応した切込部を有する保止リブを少なくとも1ヶ所以上に設け、前記電装品カバーを前記プラケットに挿入時、爪部が保止孔に保合するとともに、切込部がプラケットの端部に当接され固定される圧縮機の電装品カバー固定装置。

3、発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、冷凍システムに使用する圧縮機の電装品カバー固定装置に関するものである。

従来の技術

従来の電装品カバーの固定装置を第4図に示す。1は圧縮機本体、2は前記圧縮機本体1の外側面に固定されたプラケット、3は電装品を保護する電装品カバー、4は前記電装品カバーを固定するワイヤーバンド、5は前記プラケット2に設けられた前記クランプ4の保止孔、6は前記プラケット2の保止孔5に保合支持する爪部、7はガラスターミナルである。

以下従来の電装品カバー4の固定装置の取付構造について説明する。

まず圧縮機本体1に配設された、プラケット2に電装品カバー3を保止させる為、プラケット2の内側に挿入し、ワイヤーバンド4を電装品カバー3の外側から外嵌し、ワイヤーバンド4の爪部6をプラケット2の保止孔5に嵌挿しワイヤーバンド4のバネ性を利用し、保合支持させて固定する構造となっている。

発明が解決しようとする課題

しかしながら上記のような構造では、ワイヤー

バンド4のバネ性を利用しているので、電装品カバー3を引っ張った時、前記電装品カバー3と前記圧縮機本体1に隙間が生じリレー、ガラスター・ミナル等の充電部が露出することになり、安全上重大な欠点を持っている。また、ワイヤーバンド4は電装品カバー3と別体であるため作業工程が多く、かつワイヤーバンド4はバネ性、耐錆性を有する材料で構成されるため高価である。

本発明は上記課題に鑑み、電装品カバーが容易に動かず安全上の課題を解消するとともに作業性の向上、低コスト化を図った電装品カバー固定装置を提供するものである。

課題を解決するための手段

上記課題を解消するため、本発明は圧縮機本体に設けたガラスターミナルを囲むように固定されたプラケットと、電装部品を覆う電装品カバーとからなり、前記プラケットは略口字状で対向2辺に保止孔を有し、前記電装品カバーは内側対向2面の前記プラケットに設けた保止孔に対応する位置に挿入方向にテーパ状の爪部と内側に前記プラ

第3図は本発明の電装品カバーの固定装置の拡大側面図である。11は圧縮機本体、12は前記圧縮機本体11の外側面に固定された略口字状のプラケット、13は前記プラケット12の対向2辺に設けた保止孔、14は前記プラケットの端部、15は電装品を保護する電装品カバー、16は内側対向2面に設けた前記プラケット12の保止孔13に対応する位置に挿入方向にテーパ状の爪部、17は前記プラケット12の端部14に対応した保止リブ、18は前記保止リブ17に設けた切欠部、19はガラスターミナルである。

以上の様に構成された圧縮機の電装品カバー固定装置について、以下第1図～第3図を用いて電装品カバー15の取付を説明する。

まず圧縮機本体11の外側面に固定したプラケット12に電装品カバー15を外嵌しながら前記プラケット12の対向2辺に設けた保止孔13に前記電装品カバー15の前記保止孔13に対応する位置の挿入方向に設けたテーパ状の爪部16が保合するとともに、前記プラケット12の端部14

ケットの端部と対応した切込部を有する保止リブを少なくとも1ヶ所以上に設け、前記電装品カバーを前記プラケットに挿入時、爪部が保止孔に保合するとともに、切込部がプラケットの端部に当接されることで固定する構造としたものである。

作用

本発明は前記した構造によって、プラケットの対向2辺に設けた保止孔に、電装品カバーの内側対向2面の前記プラケットに設けた保止孔に対応する位置に挿入方向にテーパ状の爪部が保止された後、電装品カバーを引っ張っても保止孔に爪部が引っ掛かっているので、簡単で確実な固定となり充電部が露出しないとともにクランプも不要となる。

実施例

以下、本発明の電装品カバーの固定装置について、図面を参照しながら説明する。

第1図は本発明の実施例における電装品カバーの固定装置を示す分解斜視図、第2図は本発明の電装品カバーの固定装置取付状態を示す拡大平面図、

と対応した前記電装品カバー15内側に設けた切欠部18を有する保止リブ17当接されることで固定する。

従って、外部からの力では容易に外れぬ簡単で確実な固定となり、充電部露出の問題を無くすとともに、ワイヤーバンドが不要となり部品点数が減るのでコスト面でも安く、かつワンタッチ挿入により作業性を向上させることができる。

発明の効果

以上のように、本発明は、圧縮機本体に設けたガラスターミナルを囲むように固定されたプラケットと、電装部品を覆う電装品カバーとからなり、前記プラケットは略口字状で対向2辺に保止孔を有し、前記電装品カバーは内側対向2面の前記プラケットに設けた保止孔に対応する位置に挿入方向にテーパ状の爪部と内側に前記プラケットの端部と対応した切込部を有する保止リブを少なくとも1ヶ所以上に設け、前記電装品カバーを前記プラケットに挿入時、爪部が保止孔に保合するとともに、切込部がプラケットの端部に当接されるこ

とで固定を完了するので外れ難く、確実な固定が可能となり、充電部の露出問題をなくすことができる。また、ワイヤーバンドが不要となり部品点数が減るのでコスト面でも安く、かつワンタッチ挿入により作業性を向上させることができる。

4、図面の簡単な説明

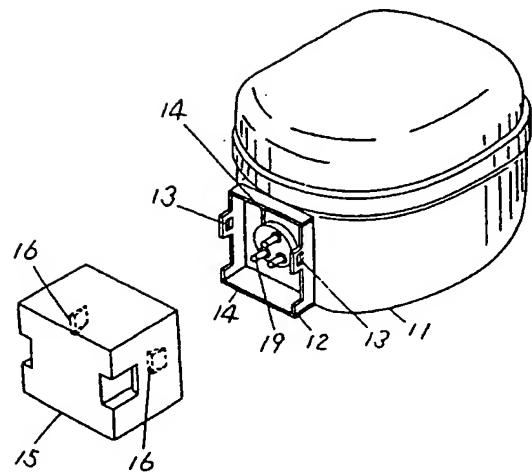
第1図は本発明の一実施例の電装品カバー固定装置を示す分解斜視図、第2図は上記電装品カバー固定装置の取付状態の拡大平面図、第3図は上記電装品カバー固定装置を示す組立拡大側面図、第4図は従来の電装品カバー固定装置を示す分解斜視図である。

11……圧縮機本体、12……プラケット、13……保止孔、14……端部、15……電装品カバー、16……爪部、17……保止リブ、18……切欠部。

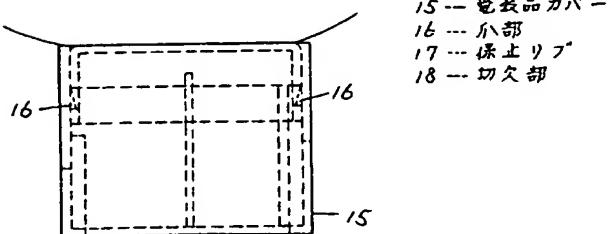
代理人の氏名弁理士栗野重孝ほか1名

- 11——圧縮機本体
- 12——プラケット
- 13——保止孔
- 14——端部
- 15——電装品カバー
- 16——爪部

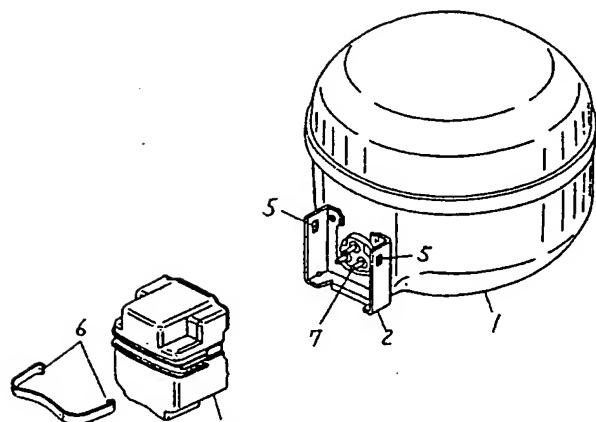
第1図



第2図



第4図



第3図

